

平成28年度

事業年報

千葉県安房健康福祉センター

(千葉県安房保健所)

はじめに

近年特に外来生物の日本流入をはじめ、季節を問わず感染性胃腸炎やインフルエンザの集団発生がみられるなど、これまでとは異なる健康を脅かす事柄が増えています。自然災害も毎年数多く発生しています。当センター（保健所）においては管内市・町、医療機関、介護関係機関等の関係者を対象に定期的に災害医療対策に関する会議や感染症に関する研修会を実施し、平時から関係者の皆様と顔の見える関係を作る中で、健康危機対策に取り組んでいます。

当センター（保健所）管内は千葉県内で最も高齢化率が高い地域の一つであり、高齢者対策は喫緊の課題となっています。そのため、管内市町や医療機関、介護関係機関と協働し「誰もが住み慣れた地域で暮らせる地域づくり」である地域包括ケアシステムの構築の推進を目指しています。

また、冒頭に述べた感染症対策をはじめ、難病対策、精神保健福祉業務等、住民の皆様の健康を守り支える業務や一人親家庭への支援、障害者差別に関する相談、DV（ドメスティックバイオレンス）相談等の福祉業務も行っています。

更に、食の安全、環境保全が叫ばれる昨今、当センター（保健所）では食品衛生部門、環境衛生部門、検査部門が地域住民の皆様の健康を守るため日々業務に励んでおります。適切な動物の飼育についても日々住民の皆様へご理解ご協力を得られるよう、取り組んでいます。

保健所は公衆衛生の第一線機関を担うと同時に、健康福祉センターの名前が示す通り、福祉業務の拠点として日々多岐にわたる業務を行っています。これは、保健医療福祉が協働して住民の生活を支援する、地域包括ケアシステム、ひいては、地域共生社会の行政的な拠点として仕事を行っているとも言えることができるでしょう。

ここに平成 28 年度の当センター（保健所）の実績を事業年報としてまとめましたのでお届けします。

御一読いただき、安房地域がより健康な地域となるための御意見をいただければ幸いです。

平成 30 年 3 月

千葉県安房健康福祉センター長 松本 良二

目 次

<p>I 総括・・・・・・・・・・・・・・・・ 1</p> <p>1 沿革・・・・・・・・・・・・・・・・ 1</p> <p>2 概要・・・・・・・・・・・・・・・・ 4</p> <p>3 管内の状況・・・・・・・・・・・・ 5</p> <p>4 健康相談・・・・・・・・・・・・ 10</p> <p>5 各種委員会・・・・・・・・・・・・ 11</p> <p>6 機構及び事務内容・・・・・・・・ 13</p> <p>7 職員数及び配置状況・・・・・・ 14</p> <p>II 総務企画課の業務概要・・・・ 17</p> <p>1 歳入・歳出決算・・・・・・・・ 17</p> <p>2 医務関係・・・・・・・・・・・・ 19</p> <p>3 薬務関係・・・・・・・・・・・・ 22</p> <p>4 献血推進事業・・・・・・・・・・・・ 26</p> <p>5 地域保健医療計画の推進・・・・ 26</p> <p>6 情報収集・整理・活用・・・・ 27</p> <p>7 協議会・委員会の開催状況・・ 34</p> <p>8 保健所保健・福祉サービス 調整推進事業・・・・・・・・・・・・ 34</p> <p>9 地域保健従事者研修・保健所 実習・・・・・・・・・・・・・・ 35</p> <p>10 広報・啓発事業・・・・・・・・ 36</p> <p>11 地域防災対策・・・・・・・・・・・・ 37</p> <p>III 地域保健福祉課の業務概要・・ 39</p> <p>1 保健師関係指導事業・・・・・・ 39</p> <p>2 母子保健事業・・・・・・・・・・・・ 43</p> <p>3 成人・老人保健事業・・・・・・ 49</p> <p>4 一人ひとりに応じた健康支援 事業・・・・・・・・・・・・・・ 50</p> <p>5 総合的な自殺対策推進事業・・ 51</p> <p>6 地域・職域連携推進事業・・・・ 52</p> <p>7 栄養改善事業・・・・・・・・・・・・ 53</p> <p>8 歯科保健事業・・・・・・・・・・・・ 62</p> <p>9 精神保健福祉事業・・・・・・・・ 63</p> <p>10 肝炎治療特別促進事業・・・・ 71</p> <p>11 難病対策事業・・・・・・・・・・・・ 72</p> <p>12 市町村支援・・・・・・・・・・・・ 84</p> <p>13 福祉関係事業・・・・・・・・・・・・ 86</p> <p>14 生活保護・・・・・・・・・・・・ 100</p> <p>15 行旅病人及び行旅死亡人・・・・ 103</p>	<p>16 中国残留邦人等に対する支援 給付・・・・・・・・・・・・・・ 103</p> <p>17 生活困窮者住居確保給付金・・ 104</p> <p>IV 健康生活支援課の業務概要・・ 105</p> <p>1 結核予防事業・・・・・・・・・・・・ 107</p> <p>2 感染症予防事業・・・・・・・・・・・・ 116</p> <p>3 エイズ対策事業・・・・・・・・・・・・ 123</p> <p>4 原爆被爆者対策事業・・・・・・ 127</p> <p>5 食品衛生事業・・・・・・・・・・・・ 129</p> <p>6 狂犬病予防事業及び動物愛護 管理事業・・・・・・・・・・・・・・ 136</p> <p>7 環境衛生事業・・・・・・・・・・・・ 141</p> <p>V 検査課の業務概要・・・・・・・・ 151</p> <p>1 臨床及び細菌検査業務・・・・ 152</p> <p>2 食品衛生検査・・・・・・・・・・・・ 153</p> <p>3 健康危機管理検査・・・・・・・・ 154</p> <p>4 精度管理事業・・・・・・・・・・・・ 156</p> <p>VI 食品機動監視課の業務概要・・ 157</p> <p>1 食品衛生監視事業・・・・・・・・ 158</p> <p>VII 資料編・・・・・・・・・・・・・・ 165</p> <p>1 安房保健所管内 保健・介護 サービス施設・・・・・・・・・・・・ 165</p> <p>2 学会・研究会における発表・・ 168</p> <p>3 表彰関係一覧表・・・・・・・・ 170</p> <p>健康福祉センター案内・・・・・・・・ 171</p>
--	--

凡 例

- 1 各表、図は、年とあるものは1月～12月の暦年、年度とあるものは、4月～翌年3月の会計年度である。
- 2 各表中、年号表示のない資料は、平成○年度分（平成○年4月1日～平成○年3月31日）
- 3 各表欄外の注を参照のこと。
- 4 各表の数字は、単位未満を四捨五入してある。したがって、合計表と内訳の計が一致しない場合がある。
- 5 各表の符号は、特にことわりのないほかは、次のとおりである。
 - 「0」掲載単位に満たないもの
 - 「－」該当なし
 - 「…」事実不詳又は資料なし
 - 「△」減少を示す